



パートと税



パート収入は、通常、給与所得となります。課税される所得はパートの年収から、給与所得控除額（最低65万円）と基礎控除（38万円）などの所得控除を差し引いた残額です。

夫に所得があり、妻がパートで働く場合を考えてみますと、夫については、次のとおり配偶者控除と配偶者特別控除が受けられます。

所得税

妻のパート収入が103万円までであれば、配偶者控除（38万円）が受けられます。配偶者特別控除は、妻の所得によって調整されますが、最高額は38万円です。この控除はパート収入が103万円を超えても141万円未満であれば受けることができます。ただし、夫の合計所得が1000万円（給与収入で約1231万円）を超える年には受けることはできません。配偶者控除、配偶者特別控除両方あわせると最高76万円の控

除になります。パート収入と世帯の収入を比べてみますので、妻がパートで働いて103万円を超える給与収入を得る場合でも、収入が増えるにしたがって夫の配偶者特別控除の額はなだらかに減少することとなります。したがって妻がパートで働いて一定額以上の収入を得ると、かえって世帯全体の手取りが減少するという「手取りの逆転現象」は、税の面では解消されています。

配偶者控除と配偶者特別控除の関係

配偶者のパート収入	配偶者控除額(万円)	配偶者特別控除額(万円)	合計(万円)
70万円未満	38	38	76
70万円以上 75万円未満	38	33	71
75万円以上 80万円未満	38	28	66
80万円以上 85万円未満	38	23	61
85万円以上 90万円未満	38	18	56
90万円以上 95万円未満	38	13	51
95万円以上100万円未満	38	8	46
100万円以上103万円未満	38	3	41
103万円	38	—	38
103万円超 105万円未満	—	38	38
105万円以上110万円未満	—	36	36
110万円以上115万円未満	—	31	31
115万円以上120万円未満	—	26	26
120万円以上125万円未満	—	21	21
125万円以上130万円未満	—	16	16
130万円以上135万円未満	—	11	11
135万円以上140万円未満	—	6	6
140万円以上141万円未満	—	3	3
141万円以上	—	—	—

(注) 住民税の場合は、別に定めがありそれぞれ最高33万円が控除できます。

住民税

光町に夫婦で住んでいる場合、夫が均等割を課税されていますと、妻のパートの年収が100万円以下であれば住民税はかかりません。

納期限

10月1日(月)が納期です。
 固定資産税……………第3期
 国民健康保険税………第3期
 介護保険料……………第3期
 納め忘れのないようお早めに

事業所・企業統計調査にご協力を！

10月1日現在で、全国一斉に事業所・企業統計調査が実施されます。調査の対象となるのは、農林漁家を除く、全国すべての事業所です。

この調査は、国の重要な統計調査に指定されています。9月下旬に、調査員が調査票の記入をお願いに各事業所を訪問しますのでご協力ください。この調査についての問い合わせは、企画財政課企画係までご連絡ください。

☎841211 内線2321